

元気！！2学期③



R5. 10. 19

教育 DX (デジタルトランスフォーメーション)



5・6年生が CBT 方法による山口県学力状況確認問題を実施しました。

CBT 方法とは、Computer Based Testing の略で、コンピュータ上で実施される試験のことです。問題用紙が配付されて解答用紙に鉛筆で記入する方式とは異なり、問題提示も解答入力も、採点作業もすべてコンピュータ上で実施します。

タブレットから問題を読み取り、時々、手元の紙で問題を解きながら、解答を入力していく…と一度に問題全体が見えない中、どんどん解いていく適応力高い子どもたち。教育の形は大きく変わっていていますね！！